

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2014年10月29日(水) 9:00～13:00
実施場所	市立中央支援学校ビオトープ
スタッフ	熊島(高津区)、小林、二見(TRネット)
実施対象	中等部 2年生25名 (+中等部1・3年、高等部の希望者)
実施内容	ビオトープの生きもの採取、ビオトープの生きもの観察

**1 事前準備**

- ・ビオトープの清掃及び落ち葉の除去作業
- ・観察道具の設置

**2 実施内容**

- (1) 生きものの採取の仕方の話
- (2) 生きものの採集
- (3) 会議室へ移動、生きものの観察と解説。
- (4) 質疑応答、まとめ。

お昼休みの時間を利用して、中等部1・3年、高等部の希望者および教職員の観察の時間を設け、適宜解説を行った。

採取した生きものは授業終了後、池へと戻した。

見つけた生物 池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

●ビオトープ

メダカ、シオカラトンボ(ヤゴ)、オオシオカラトンボ(ヤゴ)、ショウジョウトンボ(ヤゴ)、クロスジギンヤンマ(ヤゴ)、サカマキガイ、ユスリカ(幼虫)

問題点・気付いた事・その他

- ・メダカが多く目視で観察できる。順調に繁殖している。
- ・シオカラトンボ、ショウジョウトンボのヤゴが多く見られた。若齢幼虫も多く見られたことからうまくビオトープに飛来していたものと思われる。
- ・エサとなるメダカやヤゴが増えてきたため、クロスジギンヤンマが多く確認できた。



採集方法の解説



採集様子



会議室での解説及びまとめ



ショウジョウトンボとクロスジギンヤンマ



休み時間を利用した他学年の観察